

＜第 89 回キャンパス・サミット資料＞

平成 25 年 12 月 19 日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告

坂井宏光

**1. ビオトープ活動～** 平成 25 年度第 31 回冬の里山・ビオトープ自然観察会を 12 月 7 日（土）に開催しました。参加者は本学学生 31 人でした。参加者は里山・ビオトープ周辺からクズの蔦を採取し、これを材料としてかご編み体験をしました。日本の伝統文化に思いを馳せながらかごを編み、下の写真に示したように、それぞれの力作を作り上げ、楽しんでいました。地域の皆様のご協力で今年度の 4 回の自然観察会を無事、終了することができました。来年度も、学生たちはパワーアップして里山・ビオトープ活動を進化させていきます。今後とも、地域の自然の再生、創生活動の取り組みと交流を、お願いいたします。



**2. 福工大前商店会活性化プロジェクト（P）～** 学部ゼミ活動の一環として、平成 21 年 10 月から福工大前商店会の活性化 P に取り組んでいます。平成 24 年度からは「**緑のカーテンや花いっぱいの景観などで環境配慮の街づくり**」をテーマに企画・実施しています。11 月 16 日に商店会の皆様と学生が協力して緑のカーテンづくりや季節の花々の苗の植え替え作業を実施しました。下の写真のように、誠文社、イチリキ、力、新宮村の 4 店舗の緑のカーテンは主に色とりどりのスウィートピーの苗を植えました。また、他の商店会の 21 店舗には、プランターに季節の花の苗の植え替えも行いました。冬から春に向けて、美しい花々が商店街を飾っていきますので是非、お買い物やご散策の折にご覧いただき、季節の美しい彩りの変化やほのかな香りなどをお楽しみください。



平成 25 年 11 月 16 日撮影（左から誠文社、イチリキ、居酒屋・力）